

# 北海道文化賞

とも だ た き お  
友 田 多 喜 雄

栗山町を拠点に、詩人、児童文学者として活動。1945年に東京都から北海道士別市に入植し、厳しい生活の中で雑誌に掲載された版画集に深く感動したことをきっかけに、西洋近代版画の収集を始める。北海道の人々に優れた美術作品による感動を伝えたいとの思いで、約2,000点の作品を収集し、200回を超える展覧会で無料公開を行った。

平成30年に収集作品を北海道立近代美術館に寄贈。同館で「友田コレクション」として公開されるなど、本道における美術文化の振興と発展に貢献している。

## ◎受賞者の主な略歴

- S33 詩集『冬の旅前後』出版
- S41 詩集『友誼果樹園』出版
- S41 新しいこどもの歌創作全国コンクール 特賞
- S44 詩集『詩法 ベトナム反戦と愛の詩集』出版
- S44 第2回小熊秀雄賞受賞
- S46 エッセイ集『ズボンについての草の種子』出版
- S52 詩集『死んだ村』出版
- S53 詩画集『ちいさなものたち』出版
- H 3 栗山町教育委員会の依頼を受け年4回の収集作品公開を開始（～H30）
- H13 ネパールに小学校を付属した女性集会所「キミメモリアルホール」を寄贈
- H15 ネパールに寄宿舍付き職業訓練センター「トモメモリアルトレーニングセンター」を寄贈（受講者これまでに2万人を超える）
- H30 北海道立近代美術館に版画コレクションを寄贈
- R元 「友田コレクション 西洋版画の名品」展開催（北海道立近代美術館）

